



公民館報

海陽

10月号
No.110

文化村HP
QRコード



QRコードに
アクセスすると
海南文化村HPが
閲覧できます。

海陽町教育委員会 2026年10月1日発行



浪切不動尊にて（野江）

第21回

海陽町文化協会祭

芸能発表会

6月14日(日) 午後1時30分から文化館ホールで、芸能発表会を開催し、全16演目が披露されました。復活した団体の出演もあり、子どもから高齢者まで、幅広い年代の出演者が舞台を沸かし、客席から大きな拍手と歓声を受けていました。



バンド演奏(チャイム)

歌 唱



2人のピックアップショー

なづなかい
奈川那會

キッズダンス(愛あいクラブ)





三味線「鯉敏社中」



民踊「穴喰民踊クラブ」



レクダンス「レクダンスクラブ」



フラダンス「カイクモアナ木曜会」



民踊「海部民踊を楽しむ会」



詩舞「玉芳」



和太鼓「海南太鼓」



民踊「海南民踊クラブ」



合唱(童謡を歌う会「たんぽぽ」)

「海陽まるわかり検定」コラム #2

～ガイドブック文化財編が完成しました～

海陽町のことがもっと好きになる「海陽まるわかり検定」。ついにガイドブックの「文化財編」が完成しました。当初は「文化編」と告知していましたが、よりガイドブックの内容を的確にあらわすため、「文化財編」に名称を改めました。本年度実施する検定は、こちらの教材から出題されます。町立図書館や文化村HPで公開しておりますので、ぜひ熟読をよろしくお願いいたします。

文化財と一口に言っても、その種類はさまざまです。例えば、若松大橋の北側にある御崎神社の梵鐘(現在は海陽町立博物館に保管)。こちらは徳島県で最も古い鐘とされており、いかにも文化財といった風格があります。また、世界最小のハッチョウトンボや不思議な寄生植物ツチトリモチなどの動植物は「天然記念物」として文化財に含まれています。さらに、船津地区に古くから伝わる「船津太刀踊り」も町の指定文化財ですが、形はないものの残しておきたい大切な文化として「無形文化財」と呼ばれています。

このように文化財の形は多様です。そして海陽町にはその多様な文化財が数多く存在します。なかには、今年に入ってから県の天然記念物に指定されたものもあります。文化財は、あらたに発見されたり価値が見直されたりする奥深い分野です。苦手意識のある方にも、ぜひガイドブックを手にとっていただきたいと思います。

それでは、最後に問題です。

問題 ハッチョウトンボの大きさは何センチでしょうか。

答えは18ページをご覧ください。

~~~~~  
ハッチョウトンボは絶滅が危惧されている貴重な生物です。地域の宝としてみんなで見守っていきましょう。  
~~~~~



文化村HP
「ガイドブックは、こちらからご覧頂けます」



← 海陽まるわかり検定
ガイドブック表紙
(文化財編)

環境者絶滅
危惧種2類!!

粟浦川の河口でハクセンシオマネキを見つけました。



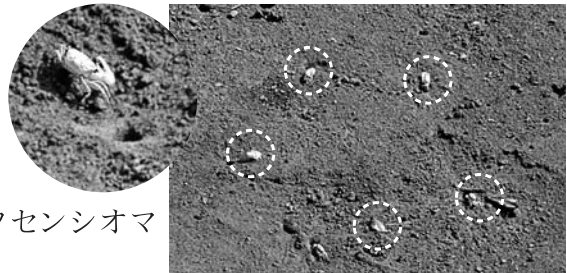
浅川粟浦口 阪口 巧

令和8年7月 資源ゴミの回収日、「シオマネキいないかな」とつぶやきながら粟浦川の砂洲を覗いてみたら、なんと本当に**ハクセンシオマネキ**がいるではないですか。

小さな体に大きな白ハサミをふってまさに潮を招いていました。

シオマネキとはオスの片方のはさみだけが大きいカニの仲間です。シオマネキとはその体に比して大きなはさみを振る様子がまるで満ちてくる潮を招いているように見えることから名づけられたそうです。シオマネキというシオマネキもありますが、今回見つけたのはハクセンシオマネキです。

シオマネキは甲羅の幅が4センチくらいでオスの大きなはさみは赤っぽい色をしています。ハクセンシオマネキは甲羅の幅が2センチと小さく、オスのはさみは真っ白です。このハサミを白い扇に見立てて、ハクセンシオマネキと名前がつけました。



私は大阪生まれで、粟浦に住んで38年になります。私が育った大阪の海は当時、瀬戸内海汚染がすすまじく、赤潮だらけ、どんどん埋め立てが進んでいました。山はきりくずされ、どんどん住宅開発されていました。当たり前には生物たちは姿を消してっていました。そんな私には、粟浦川は別世界でした。ゲンジボタルが光り、ウナギやモズクガニ、ノコギリガザミがいるし、ウラギクが咲いていました。アカテガニやベンケイガニが道路を横断します。でも、シオマネキ類を見ることはありませんでした。38年の間、折に触れ、覗いていたのですが、見つけることはできませんでした。

シオマネキは住んでいる環境を壊され、生息地のごく限られた貴重な生物となり、環境省絶滅危惧種2類に指定されるまでになりました。

そんな状況ですから、徳島県では吉野川河口が生息地として有名ですが、ずっと小さい粟浦川にすることはないかと考えていました。ですから、いないかなとつぶやいて、本当にいたときのうれしさを想像してください。また、海陽町の自然の底力をみたくてもあります。

吉野川のシオマネキの生息地では漂着ゴミが多く、シオマネキの生息をおびやかしているそうです。ボランティアによる保護活動がおこなわれているそうですが非常に大変だそうです。小さな生き物は人間の営みの影響をすぐ受けてしまいます。粟浦川でも捕獲されたり、ずかずかと踏み込んで砂洲を踏み固めても、ハクセンシオマネキはいなくなってしまうかもしれません。幸いなことに粟浦川では、シオマネキの生息場所に踏み入らず、お地蔵さまの空き地から、潮を招く可愛い姿を見ることができます。シオマネキのほか、アシハラガニやチゴガニなどのカニ天国を見ることがもできます。小さな粟浦川にやってきてくれたハクセンシオマネキをそっと見守り、海陽町の自然の良さをもっと知ってもらうために、海陽町の皆様にお知らせしたいと思います。

慣習や迷信を見つめ直してみませんか？ ～人権尊重のために～ 差別や偏見のない社会を目指して

社会教育指導員 小坂 毅

日常の中で私たちが何気なく受け入れている「言い伝え」や「慣習」。昔からの生活の知恵や文化として親しまれているものがある一方で、中には科学的な根拠がなく、時に人に対する偏見や差別を生み出す原因となっているものもあります。

私たちは、そうした迷信や慣習に深く疑問を持たずに従っていないでしょうか。身近な4つの例から、人権について一緒に考えてみましょう。

1. 「六曜」— 大安や友引の慣習にこだわりますか？

結婚式は「大安」、お葬式は「友引」を避けるなど、日取りを決める際によく使われる「六曜」。これは古代中国から伝わった占いの一種ですが、カレンダー上で機械的に割り振られているだけで、日にちそのものに吉凶（良いこと・悪いこと）の根拠はありません。

「吉日に事を行う」「悪日避ける」という意識が強すぎると、根拠のない言い伝えに縛られ、根強い差別や偏見を容認・温存してしまう土壌になりかねません。当たり前とされている慣習を、一度客観的な視点で見つめ直すことが大切です。



2. 「清め塩」— 死は「ケガレ」でしょうか？

葬儀から帰宅した際、家に入る前に「清めの塩」を使う習慣があります。「清める」という行為の背景には、死を不浄な「ケガレ」とみなす意識が存在します。

誰にとっても身近な人の死は避けられず、深く悲しい出来事です。これまで親しんできた家族や友人がなくなった方への尊厳を傷つける痛ましいことではないでしょうか。

こうした死を排除しようとする「ケガレ意識」は、さまざまな差別と根底でつながっています。かつて「女性は穢れているから山や神社に入ってはいけない」とされた風習も同様です。部落差別や女性差別をはじめとする多くの差別は、特定の存在を「不浄」や「異質」として遠ざける思考から生まれています。



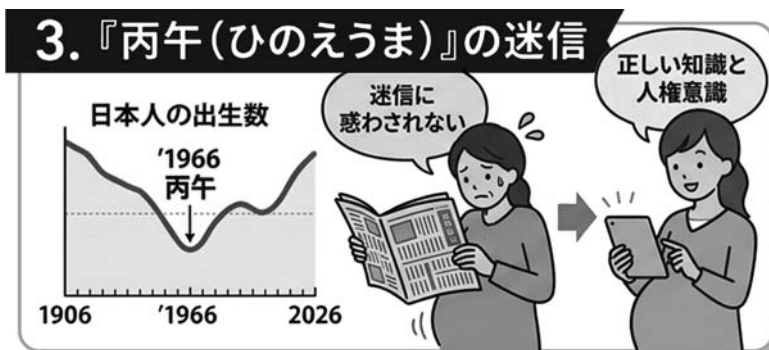
3. 「丙午(ひのえうま)」— 迷信にとらわれていませんか？

日本の出生数の推移を振り返ると、前後に比べて極端に出生数が減少した年があります。1906年（明治39年）と1966年（昭和41年）の「丙午」の年です。干支（えと）の一つで

ある丙午には、古くから「丙午生まれの女性は気性が激しく、夫の命を縮める」という根拠のない俗説がありました。

1966年の前年からの出生減少率は約25%に達し、避妊の普及による計画的な出産控えや死産率の上昇が見られました。これは、将来の結婚での不利益などを恐れた人々が迷信にとらわれ、出産を避けた結果でした。

教育や情報が発達していたはずの1966年において、かえって迷信の影響が広がってしまった背景には、メディア等を通じて生半可な知識や不安が増幅されたことがあります。今年、2026年は60年ぶりの「丙午」を迎えています。情報にあふれる現代だからこそ、科学的根拠のない迷信に惑わされず、正しい知識と人権意識に基づいて行動することが求められています。



4. 「血液型」— 決めつけや固定観念を持っていませんか？

日常会話の話題として親しまれている「血液型」。しかし、「A型は几帳面」「B型はマイペース」「O型は大雑把」「AB型は自己中心的」といった血液型による性格の分類や決めつけには、注意が必要です。

血液型は生まれつき決まっており、本人の意思で変えられるものではありません。安易な性格判断は、時に特定の血液型に対する偏見を生み、職場や学校での「いじめ」や「ブラッドタイプハラスメント（ブラハラ）」につながることもあります。

人の性格は生まれつき固定されたものではなく、置かれた環境や個人の経験、選択によって育まれるものです。人を血液型というラベルで判断するのではなく、一人ひとりの個性や人柄を尊重することが大切です。



おわりに — 差別を「しない」「なくす」ために

昔から伝わる風習の中には、暮らしの知恵として役に立つものもたくさんあります。しかし、「みんながしているから」「昔から言われていることだから」と疑問を持たずに信じ込むことが、知らず知らずのうちに差別の温床となり、差別解消の妨げになってしまいます。

差別によって苦しむ人をなくすために、私たち一人ひとりができることがあります。

- ・ 誤った情報や偏見に気づいたら、意識を変えていくこと
- ・ 自分で調べ、よく考え、正しく確かめる習慣を持つこと

「差別はいけない」という認識にとどまらず、一歩進んで「差別をしない」「差別をなくす」ための実践へとつなげていきましょう。

【出典・参考】『「六曜」迷信と部落差別』（福岡部落差別研究会 発行）

海部高校魅力発信説明会 開催報告

海陽町学校活性化協議会では、より多くの方々に地域の高校の魅力を知っていただくことを目的に、6月27日(土)に海部高校説明会を開催いたしました。これまではPTAを中心とした呼びかけを行っていましたが、本年度は対象を広げ、婦人会等の地域団体へも参加を呼びかけました。

その結果、町内外から約70名もの方々にご参加いただきました。

説明会においては、田上校長から海部高校の特色ある教育活動について、以下の通り、詳細な説明がありました。

○多様な教育カリキュラムと部活動

各学科の専門性を深める授業内容に加え、生徒の個性を伸ばす部活動の充実について説明がありました。

○海外短期留学と国内短期留学の推進

海外短期留学のみならず、国内の他地域で学ぶ「国内短期留学」も積極的に推進しており、生徒が多様な文化的背景や地域社会の中で視野を広げられる環境が整っていることが紹介されました。

○実践的な社会連携・防災教育

地域企業と連携した「起業体験プログラム」を通じたキャリア教育や、専門的な知識を習得し、防災士の資格取得を目指す「防災学習」など、海部高校独自の教育活動が提示されました。

○全国からの多様な人材が集まる教育環境

全国各地から志を持って生徒が集まることで、多様な価値観に触れ、互いに切磋琢磨できる刺激的な学習環境があることが強調されました。

○生徒一人一人に寄り添う指導体制

少人数指導や丁寧なカウンセリングなど、生徒の個々の能力や進路希望に応じた、きめ細やかなサポート体制についての説明がありました。



説明会後半の質疑応答では、教育内容や将来のキャリア形成に関心を持つ参加者から、活発な質問や貴重なご意見が寄せられました。

質疑応答（要旨）

Q：地域の子どもの数が減少する中で、通学環境が不便になっている。通学の利便性向上に向けて、交通機関への働きかけを強くお願いしたい。また、海部郡内の生徒が「海部高校に通いたい」と強く思えるような、地域独自の特色ある教育活動を今後も継続・発展させてほしい。

A：生徒の通学利便性を高めるため、JR等の関係機関に対して積極的に要望活動を行い、環境整備に努力している。他校にはない独自かつ魅力的な教育活動をさらに拡充していく。

Q：寮の生活スタイルや、第3寮の状況はどのようになっているか。

A：学校のそばに第1・第2寮があり、牟岐町には第3寮がある。寮生は朝夕を寮で食事し、昼は学校の学食を利用している。第3寮の生徒はJRやバスを利用して通学している。

Q：海外短期留学や国内短期留学は誰でも参加できるか。

A：選考会はあるが、基本的には誰でも希望することが可能である。海外短期留学では、単に英語力を上げるだけでなく「体験重視」を掲げており、例えばアメリカ（シリコンバレー）での現地研修では、IT企業社員と面会するなど貴重な経験ができるプログラムを用意している。

Q：育成型選抜での国際理解の選抜基準は何であるか。

A：実用英語技能検定準2級以上の取得を出願要件として設定している。

Q：地元の生徒が郡外へ流出してしまうのはなぜか。スポーツだけでなく、学業で頑張りたい生徒への支援はどうなっているのか。普通科から数理科学科への転科はできるのか。

A：地元の生徒が沢山来て欲しいが、少なくなってきた。オンライン学習やパソコンを活用した学習環境を整え、学力を伸ばせる体制をとっている。普通科に入学した場合でも、もっと勉強したいなら、2年次に数理科学科へ転科することは可能である。

地元の学校でありながら、知らないことが沢山ありました。海部高校の話を聞いて、会に参加して良かったという意見が多数聞かれました。



～グラウンド・ゴルフ貸出のお知らせ～

グラウンド・ゴルフ推進の為、令和8年10月1日よりグラウンド・ゴルフホールポストセット2組の貸し出しを始めます！

各種グラウンド・ゴルフ大会などご活用ください。



一内 容

グラウンド・ゴルフ用旗(ブルー、レッド2セット)
ワンタッチポールポストセット(2セット)
スタートマット(2セット)
ホールポスト用ケース(2セット)



詳しい内容は阿波海南文化村
ホームページをご覧ください。

ボランティア活動

「穴喰大手海岸清掃」より



「穴喰大手海岸清掃」(穴喰公民館主催)を7月5日(日)の朝、実施しました。空き缶や発泡スチロール片等、海岸に打ち上げられたゴミを収集し、綺麗になりました。毎年この時期にボランティアを行っています。ご協力いただきありがとうございました。



分館の活動紹介

角坂分館は昭和には、角坂小中学校があり、また大山神社の大門や、お寺などもあり、中里地区の中心的位置にあります。

年間行事の最大のイベントは角坂校区及び杭ノ瀬校区の分館が合同で開催する中里盆踊り大会です。お盆に地区の方々が角坂山村ひろ場(旧 角坂小学校グラウンド)に大勢集り、にぎやかに慰霊踊りを実施しています。

台風やコロナ禍で中止を余儀なくされた年もありましたが、今年で40回をむかえることとなりました。今後とも、伝統文化として長く続けていけるよう努力してまいりたいと思っています。

夏前には毎年、角坂地区 大排水溝の清掃を行い、排水溝の流れをよくするとともに、地区の環境整備のため、周囲の草刈を実施しており、町からの伝統文化継承・地域活性化等補助金を活用しています。



角坂公民館長 北岡 淳

令和8年度 ―学校活性化協議会・青少年育成海陽町民会議事業―

防災学習

8月19日(水)の午前中、町内3小学校の5年生が防災学習を行い、ボランティアと教師が各班に付き、交流を図りました。7月に発生した熊本地震や、8月のお盆の時期に起きた千葉県の高雨災害のことも触れられました。

フィールドワークでは、南米のチリ地震津波を事例に、巨大地震や長い揺れの地震がもたらす津波に備え、すぐに高台へ逃げて自分の命を守ることを学習しました。浅川の観音庵に上がる石段の途中に、昭和と安政の2つの南海大地震の津波碑が立っており、いかに高い津波が来たかを知りました。安政の津波碑からさらに石段を上ると、観音庵があり、140名余りの犠牲者を出した古い宝永大地震の津波碑がありました。庵に安置された観音様の台座に刻まれた文字は、後の安政南海大地震の津波による犠牲者を減らすことに役立ったことを学びました。

南部防災館では、能登半島地震等の避難所の様子について映像を見ながら、わかりやすいクイズ形式で話を聴きました。続いて防災実技体験に参加し、避難所運営ゲーム、実際に食べて非常食を当てる格付けチェックや起震車体験を行い、近い将来起こるかもしれない地震津波等に備えるための実技を身につけました。



能登半島地震のお話等



非常食格付けチェック



起震車体験

海陽町文化財巡り

8月21日(金)の午前中、町内3小学校の6年生が文化財巡りを行い、こちらもボランティアと教師が各班に付き、交流を図りました。博物館学習&フィールドワークを実施し、博物館では海部刀や出土古銭、古墳等について実物資料を見学しながら解説を聴きました。企画展「再現!阿波の掙こしらえ」では、ふだんは常設展で見られない数々の刀装具の粋を見学することができました。

フィールドワークでは大里八幡神社、大里古墳(県指定史跡)、浪切不動尊、穴喰浦の化石漣痕れんこん(国指定天然記念物)、穴喰八坂神社を訪れました。大里八幡神社の秋祭りで曳き出される関船やダンジリ、伊勢節等についての現代に引き継がれる文化の継承についてのこと、実際の古墳の場所、弘法大師と灯明杉の伝説、人類誕生よりはるかに古い地層の形成、スサノオノミコトに因む蘇民将来やヤマタノオロチ伝説にまつわるお話を、それぞれの文化財が所在する現地に行ってみ聞しました。

海陽町にはこうした多彩な文化財を守る博物館や、歴史を刻んだかけがえのない史跡や名勝、天然記念物が身近な場所にあることをしっかり学びました。



刀のお話(博物館)



化石漣根(穴喰浦)



燈明杉(浪切不動尊)

令和8年度 浅川公民館 分館対抗まり入れ大会

7月23日(木) 於：浅川町民体育館

7月23日(木)に「浅川公民館分館対抗まり入れ大会」を開催しました。
全部のまりがかごに入る時間を競います。どのチームも上位をめざして頑張りました。

優勝…
浜・東分館
準優勝…
西分館



優勝した浜・東チーム

順位	分館名	1回目	2回目	合計
1	浜・東	1分01秒 (上かご38個) 0分23秒	1分06秒 (上かご40個) 0分26秒	0分49秒
2	西	0分53秒 (上かご14個) 0分39秒	0分43秒 (上かご24個) 0分19秒	0分58秒
3	伊勢田下	0分46秒 (上かご11個) 0分35秒	0分51秒 (上かご26個) 0分25秒	1分00秒
4	イナ・浦上	0分55秒 (上かご21個) 0分34秒	1分05秒 (上かご23個) 0分42秒	1分16秒
5	八坂	1分02秒 (上かご15個) 0分47秒	1分00秒 (上かご28個) 0分32秒	1分19秒
6	伊勢田上	0分54秒 (上かご24個) 0分30秒	1分18秒 (上かご22個) 0分56秒	1分26秒

令和8年度 川東公民館 分館対抗玉入れ大会

7月22日(水) 於：海陽中体育館

7月22日(水)、「川東公民館 分館対抗玉入れ大会」を開催しました。男子6チーム、女子8チームの計14チームが集まり、熱戦を繰り広げました。

男子の決勝は「中小路」対「四方原」となり、99対98というハイレベルな戦いを制した中小路が見事4連覇を果たしました。女子の決勝には「四方原A」と「吉野」が勝ち上がりましたが、1回目は70対70の同点引き分けとなり、勝負は2回目へ持ち越される展開に。見事な集中力を見せた四方原Aが勝利を掴み取りました。

【男子】

優勝…
中小路
準優勝…
四方原



優勝した中小路男子チーム

チーム名	1回目玉数	2回目玉数	合計
飯持	89	91	180
四方原	95	96	191
中小路	92	100	192
浜崎	87	88	175
松原	57	55	112
吉野	79	93	172

■決勝トーナメント



【女子】

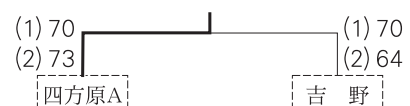
優勝…
四方原A
準優勝…
吉野



優勝した四方原A女子チーム

チーム名	1回目玉数	2回目玉数	合計
飯持A	68	57	125
飯持B	53	79	132
四方原A	69	69	138
四方原B	52	65	117
四方原C	52	53	105
中小路	19	23	42
浜崎	59	65	124
吉野	74	59	133

■決勝トーナメント



第37回 徳島県小学生団体選手権大会 兼 第44回 全国ホープス大会県予選 兼 第73回 四国卓球選手権大会[小学生団体の部]県予選

令和8.5.30 徳島市B&G海洋センター

〔女子の部〕

予選リーグ Cブロック

決勝トーナメント

1位 CRANE 3勝0敗

2位 海陽 2勝1敗

1回戦 海陽 3-1 ⑥城東A

準決勝 海陽 3-2 北島A

決勝 海陽 2-3 ムーミン

1 福岡 0-3 武知

2 栗本 3-0 濱田

3 (福岡 3-0 濱田)
片岡 矢部

4 栗本 0-3 武知

5 片岡 2-3 矢部



左から 片岡 結那(海南小5年)
福岡さくら(海南小6年)
栗本 美月(海南小5年)



南部Aブロック中学校総合体育大会 結果

※(拠)は練習の拠点になっている学校

【バレーボール】6月12日

1回戦 海陽 0-2 (拠)日和佐

【卓球】6月13日

〔男子団体〕 海陽 ベスト8 予選3位(1勝2敗)

(拠)海陽 2-3 阿南一 (拠)海陽 1-3 阿南 (拠)海陽 3-0 那賀川

〔女子団体〕 (拠)穴喰 県総体出場

(拠)穴喰 3-0 加茂谷 (拠)穴喰 3-0 由岐 (拠)穴喰 3-0 阿南

準決勝 (拠)穴喰 3-1 鷺敷

決勝 (拠)穴喰 3-1 阿南

〔男子個人〕 県総体出場

優勝 山本耕大

7位 升本優太

〔女子個人〕 県総体出場

準優勝 大田すみれ

11位 片岡佳穂

【サッカー】6月13日

(拠)海陽 1-1 阿南一・阿南二・新野

PK (4-5)

【バスケットボール】6月14・15日

〔男子〕 優勝(4勝) (拠)海陽・牟岐 県総体出場

(拠)海陽・牟岐 51-39 阿南一

(拠)海陽・牟岐 46-33 阿南

(拠)海陽・牟岐 67-41 那賀川

(拠)海陽・牟岐 62-44 羽ノ浦

〔女子〕 海陽・牟岐 第3位

海陽・牟岐 59-28 阿南二

海陽・牟岐 49-63 那賀川

海陽・牟岐 32-53 阿南

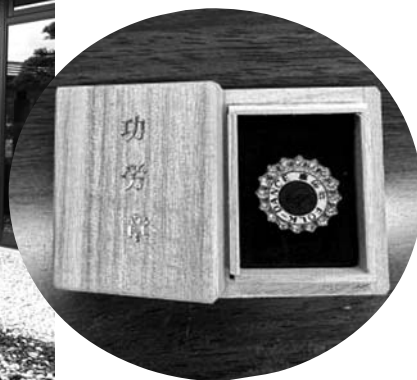
【野球】6月15日

1回戦 穴喰・海陽・牟岐・日和佐 1-8 阿南ベースボールクラブ



日本フォークダンス連盟功労章表彰

永年にわたり海陽町を拠点に、民踊の振興と普及に活躍されている**海南民踊クラブの田中タチコ様**に、日本フォークダンス連盟創立70周年にあたり功労章が贈られ、表彰されました。



第21回海陽町文化祭日程（※芸能大会は裏表紙をご覧ください）

- 囲碁大会 10月24日(土) 午前9時30分～午後4時 会場：阿波海南文化村 いきいき館
- 作品展示 10月31日(土)～3日(祝・火) 午前9時～午後5時
会場：穴喰町民センター3階／海部公民館4階／阿波海南文化村
- お茶席
 - ・11月1日(日) 午前10時～午後1時 会場：海南文化館 和室
 - ・11月3日(祝・火) 午前10時～午後1時 会場：穴喰町民センター2階 和室
 ※穴喰会場のお茶席は、椅子に腰かけて抹茶・和菓子をいただけます。
- 民話紙芝居 11月13日(金) 午前10時～午前10時40分 会場：穴喰保育所2階

令和7年度徳島県公民館広報紙コンクール入選作品展より



令和8年7月28日(火)～8月17日(月)に、板野町の徳島県立総合教育センター1階 マナビールーム 交流コーナーに、優秀賞の表彰を受けた海陽町公民館の『公民館報 海陽』が展示されました。



図書館長からのお手紙⑧

「3つの会が始まります」

海陽町立図書館長 田村航也

今年は台風が多く、雨もよく降りますね、みなさまいかがお過ごしでしょうか。湿気の多い空気の中でも図書館でみなさまが快適に過ごしていただけるよう、特に海南図書館では館内に少しずつ緑を増やしています、お気づきになりましたでしょうか？図書の保管の都合上、なかなか緑いっぱいというわけにはまいりませんが、少しずつ進めています。緑のコーディネートをお手伝いいただける方、どうぞお声がけください。

図書館では、10月から、3つの会が始まる予定です。

一つめは、「英語のおはなし会」です。英会話の教室は町内でも開かれていますがおはなしの朗読を味わう機会は多くありません。

図書館では定期的に絵本の読み聞かせの会が開かれています。教育委員会のグローバルチームの協力をいただき、英語の朗読に触れる機会を新しく設けたいと考えています。おはなしの内容は、子ども向けの本の読み聞かせを大人も楽しめるように朗読していただくことを中心とします。ただし、それに限らず、英語のマンガの解説や、英語の詩の朗読なども織り交ぜて、英語を聞く楽しみに幅広く触れていただけるような内容にしたいと考えて

います。海南図書館で毎月第3土曜日の10時から12時までで調整していますが、最終的に決定いたしましたら広報にてお知らせいたします。

二つめは、時事情報会として、「書評を読む会」を開きます。新聞の書評欄を一ヶ月分集め、その場でそれぞれ読んだうえで、興味深いものを語り合う会です。図書館の重要な役割の一つとして、時事情報の提供ということが法律で定められていますが、従来のように新聞や雑誌を閲覧に供するだけでなく、世の中の動きや先の見通しについて鋭く情報収集し、またそれについて意見交換を行って、多様な意見に触れ合うことが必要と考えています。もちろん多様な意見を認め合うという前提で、特定の意見の主張を行う場にならないよう注意しながら、緩く和みつつ情報を得られる会にできたらと考えています。海南図書館で毎月最終木曜日の17時から1時間開催し、来年3月までの試行を予定しています。

三つめは、以前にもおたよりいたしました、ウィキペディア講習会です。ウィキペディアは、スマホなどのインターネット検索で上位に表示されるネット上の百科事典で、内容は自律的に正確さと公平性を点検しており、世

界から一定程度の信頼性を認められています。ウィキペディアの編集は、簡単な規則に従って誰でもできるようになっており、私たちそれぞれ得意な分野や趣味について、内容を深めたり項目を増やしたりできるようななっています。編集は、多くの知識がなくてもできるような工夫されていますが、高度な編集にチャレンジすれば自然とプログラミングの基礎も身につく、優れた教材でもあります。このようなウィキペディアの基本的な操作や考え方を学び、実際に編集をしてみる場として、ウィキペディア講習会を開く予定です。編集に慣れた方には海陽町情報発信の発信機になつていただき、海陽町情報の発信を一緒に楽しんできたいと思っています。海南図書館で10月20日から、毎週火曜日の17時から1時間開催し、来年3月までの試行を予定しています。

図書館内の図書の配置にも、鋭意取り組んでいます。大変な作業なので、なかなかみなさまを驚かせるような成果は出ませんが、どうぞ楽しみに図書館にお越しください。職員の一同お待ちしております。





「Summer Immersion Day」

かいうこども園では、就学前から英語や異文化に慣れ親しむことを目的として、午後の時間にイマージョン保育を取り入れています。この日は、日頃の子供達の様子を保護者に参観してもらい、一緒にダンスや玉入れなどをして楽しみました。

8.20
～
8.21



Global Kaiyo(グローバル海陽)だより

On Saturday, July 25th, 2026, the POP Picnic was held at the Awa-Kainan Cultural Village in Kaiyo. Many children participated, enjoying water gun games and a bucket relay in the beautiful sunny weather. It was wonderful to see them actively using English while having fun playing in the water. After the games, everyone took a break to enjoy a delicious, ice cream crepe. The children even tried ordering their favorite toppings using English.

We hope you will join us for the next global event-it's a lot of fun! We look forward to seeing you there!

令和8年7月25日(土)に、阿波海南文化村でグローバルイベント「POPピクニック」が開催されました。たくさんのお子さんが参加してくれ、晴天の中、英語を使った水鉄砲ゲームやバケツリレーを楽しみました。積極的に英語を使って水遊びを楽しむ姿がとても印象的でした。ゲームの後には冷たくておいしいアイスクレープのデザートで一休み。自分で好きなトッピングを英語で注文してみました。ぜひ、みなさんも次回のグローバルイベントに参加してみてください。とても楽しいですよ。お待ちしております！



キャッチ!
Catch!

何が好きですか?
What do you like?



海陽短歌会

夕暮れて顔に手負いの猫もどり戦い終えたボクサーの顔

藤川 はやみ

乗る人のなきぶらんこと思いいしが幼がふたり生き生きとこぐ

土谷 公代

潰されしカメムシ囲み蟻たちは神輿のごとく担ぎて行きたり

蛭子 美恵子

頬なでる風薫りすぐ万緑の木洩れ陽きらきら日傘くるくる

大久保 スエ子

さわやかな目覚めの朝の訪れや歪^{ゆが}みもちつつ季節^{とき}は過ぎゆく

細野 綾子

夏空を仰げば少しスッキリと酷暑に負けぬ気力も湧きぬ

栢岡 節子

曾孫抱き夫に見せればニツコリと丈夫そうやと目を細めたり

小笹 仁子

南京の自由奔放つる伸ばしまろき実育つ雑草の陰

桑村 未貴子

穴喰俳句会

七月例会より

提灯の影絵となりぬ雨蛙

外山 千佳

駅みゆる小さき踏切麦の秋

元木 朱子

帰りきて蛍見た眼を閉じている

新井 駿也

山脈を白く閉ざせり五月雨

間戸谷 恵子

図書館で選ぶ十冊梅雨ごもり

川野 佳代

風薫る書架より童話童謡集

高戸 まり子

降りて止み止みては降りぬ梅雨寒し

朝賀 ます美

眼をとじる鶯の声聞きほれて

山本 球子

稲の花不老の水をふふみたる

寺崎 照代

梅雨晴れや船に積み込むオートバイ

住登 美鶴

ぽつぽつといつか本降り花柵^{ざくろ}

新井 久実

海南俳句会

畝刈りし南風背に満ち足りて

鶏鳴いて餌と水やれば夏清し

でで虫ののろりの行方ありやなし

夏草や捨て田に延びる獣道

畦刈りの走り穂の花誇らしや

ほととぎす旅に目覚める朝まだき

雨降りて青くさざめく蓮田かな

文字摺草一本芯を通しけり

黄緑に色染め育つ出穂よ

燕の子小雨の中を巣立ちけり

夏蝶の石に影置く昼下がり

風薫る白髪なびくツーリング

吉野住

船越寛登

山本半途

山本俊雄

新居利之

橋本董

吉田なずな

田中霜月

長岡菊美

藤川はやみ

若山恵美子

森弥生

海部俳句会

菖蒲湯に背ナ流し合うえつとぶり

高野山空海様の青葉祭

夏の川仁王立ちなる川漁師

東京の夏の谷間や神田川

かの友と夏の別れとなりけり

名月をとつてくるよと梯子かけ

秋立つや朝鰯の湯気の有難き

あぢさゐや庭師のもとむ剪定枝

草を刈る地球の髭を剃る如く

南歌子

佐藤美代子

穴戸道子

川野照美

穴戸保夫

麻三

山桜子

佐藤薫子

西本公明



「海陽まるわかり検定」(3頁)
の正解は、
(答え)約2cm
(1円玉くらい大きさです。)

第27回海陽町文化祭芸能大会の日程

日 時：令和8年10月25日(日) 開演12時30分(開場12時)

会 場：阿波海南文化村 海南文化館ホール

〔芸能大会プログラム〕最後までお楽しみください！

	演 目	出演者	曲 名	開始時間
1	アンサンブル	穴喰中学校音楽部	スターライトパレード／インフェルノ	12：35
2	アンサンブル	海陽中学校ブラスバンド部	フライングゲット／天城越え	12：50
3	朗読劇	海部高校演劇部	宮沢賢治 作「よだかの星」	13：00
4	手話コーラス	海部高校ボランティア部	RAIN／さよーならまたいつか！／ 僕が君の耳になる	13：15
5	ダンス	海部高校ダンス同好会	YES or YES／TWICE Make you happy／NiziU Choo choo TRAIN／EXILE	13：30
6	和太鼓	海部高校郷土芸能部	にぎわい／友輝凜凜	13：40
中入り（10分休憩）				
7	バンド演奏	チャイム	嵐の素顔／いちご白書をもういちど／ 雪国／狂わせたいの	14：15
8	クラシックバレエ	スズキバレエアカデミー	ジユエリーポルカ 他7曲	14：35
9	扇 舞	荒井一恵	名槍日本号	14：45
10	民 踊	海南民踊クラブ	妙国寺節	14：50
11	歌 唱	三浦謙二	孫が四国へ来る	14：55
12	歌 唱	坂本幸子	雨がたり	15：00
13	詩 舞	詩舞「玉芳」	名槍日本号	15：05
14	民 踊	海部民踊を楽しむ会	野田ふじ賛花	15：10
15	詩 吟	北上アツ子	楓橋夜泊	15：15
16	詩 舞	芙蓉の会	花朝 澱江を下る／富士山	15：20
17	歌 唱	金本真一	ばってん荒川／帰らんちゃよか	15：25
18	合 唱	童謡を歌う会「たんぽぽ」	村祭り／冬のメドレー	15：40
19	箏曲演奏	箏曲グループ ことの葉	北海民謡調	16：00
20	三味線	鯉敏社中	愛しちゃったの／麦打ち唄／よしこの	16：15
21	民 踊	千笑会	祖谷の粉ひき唄	16：30
22	レクダンス	レクダンスクラブ	フライディ・チャイナタウン	16：35
23	民 踊	穴喰民踊クラブ	長崎ぶうぶう節	16：40
24	歌 唱	申川英夫	次郎長笠	16：45
25	フラダンス	カイツモアナ	ケ・アロハ・オ・アンナ	16：50
26	三味線	奈川那會	長唄・端唄	17：00
27	和太鼓	海南太鼓	にぎわい	17：20

※進行状況により開始時間は前後する場合があります。

※開始時間が変更になりました。

【お問合せ先】地域つながり課 0884-73-3100